

音楽教育実践学フォーラム

日本学校音楽教育実践学会

第2回 音楽教育実践学フォーラム 音楽教育実践学における 授業研究の方法としての「授業分析」

本フォーラムでは、『音楽教育実践学事典』に掲載されている用語や内容をトピック的に取り上げ、より良い音楽教育の創造のための理解を深めていくことを目的としています。第2回のテーマは「音楽教育実践学における授業研究の方法としての『授業分析』（事典224頁「授業分析）」です。

本学会で研究発表をする際、音楽科授業実践の記録をもとに分析するという研究方法をとっている会員も多いのではないのでしょうか。より良い授業実践の創造のために「授業という複雑な事象を科学的に探究し知見を導き出す」研究方法のひとつである「授業分析」の手続きや実際について、会員、非会員問わず、音楽教育実践にかかわる多くの参加者とともに考えていきたいと思えます。

日程

2025年3月8日（土） 13時～16時

場所

京都教育大学

ハイフレックス型で開催する予定

参加費

会員・非会員いずれも無料

問い合わせ先

高橋詩穂(京都教育大学附属桃山小学校)

(shihojassme@gmail.com)



申し込みはこちらから



今回は、「楽器づくりによる想像力の教育—理論と実践—」黎明書房(2013)より「つるしたものの音」の実践を分析します。

実践学フォーラムの情報は、随時学会HPにてお知らせします。



学会HP